

平成 30 年度北信越高等学校体育大会・第 52 回北信越高等学校テニス選手権大会

期 日：6 月 1 6 日（土）～1 7 日（日）

会 場：南魚沼市大原運動公園テニスコート

シングルス	1 回戦	植木海音	6－3	高桑淳朗（高岡・富山）
	1 回戦	山口駿	4－6	宮永竜聖（金沢・石川）
	2 回戦	池田笑生	2－6	横田昂大（松商学園・長野）
	2 回戦	植木海音	3－6	天崎莊汰（北陸・福井）
ダブルス	2 回戦	佐藤大耀	2－6	砂田正樹（富山国際大学附属・富山）
		皆川将也		得地健太
団体戦	2 位	* 池田笑生、山口駿、植木海音、佐藤大耀、皆川将也		
	1 回戦	東京学館新潟	3－0	市立長野（長野）
	2 回戦	東京学館新潟	2－0	富山第一（富山）
	準決勝	東京学館新潟	2－0	松商学園（長野）
	決 勝	東京学館新潟	1－2	富山国際大学附属（富山）

大会初日は気温が 15 度、二日目は 27 度と目まぐるしく変わる気象条件の中、コンディションの維持が求められる大会となりました。準決勝の松商学園高校戦では、ダブルス・シングルスとも集中力を切らすことなく素晴らしい戦いぶりでした。団体戦決勝の富山国際大学附属高校戦では、ダブルスに出場した佐藤・皆川組は、相手のポーチに苦しみながら 6－4 で勝利しました。シングルス No. 1 の池田笑生は、2－2 からプレーが雑になりアンフォースドエラーが出始め、少し受け身になったところをつけこまれ、2－6 で敗退しました。シングルス No. 2 の山口駿は、序盤から自分のペースで展開し相手のミスを引き出しリードしていましたが、途中からプレッシャーを感じ始め思ったようなプレーができなくなりました。最後まで諦めることなく粘りのあるプレーを展開しましたが、4－6 で敗退しました。

2 年生の皆川将也と山口駿は、今大会で今まで経験したことのないプレッシャーを受け、日頃の練習に取り組む姿勢の大切さを感じとることができ、敗戦から学ぶことが多くあったと思います。この経験を今後の試合でいかしていきたいと思います。

応援に来ていただいた多くの保護者・OB の皆様、大変ありがとうございました。また、スキー亭フォレストの皆様には、心温まるおもてなしと選手へのサポートを精一杯していただきました。今後も皆様の声援に応えるべく、部員が一致団結してより一層の精神力と技術力の向上をはかりたいと思います。応援よろしくお願いします。東海インターハイ（三重県）では、チャレンジ精神で臨めるよう、残り 40 日を大切に取り組んで行きたいと思います。引き続き、ご支援・ご協力よろしくお願いいたします。